

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	1			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7				7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	7				7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	6	1			7

できている点

- ① 前担当者（ケアマネジャー、ソーシャルワーカー等）から提供頂いた情報や、主治医からの医療的な情報をアセスメントシートにまとめ、利用開始前に職員へ回覧し、ミーティングで周知し共有している。
- ② 利用前アセスメント時にご本人やご家族のご希望をお伺いし、ご本人の立位歩行能力や日常生活動作能力をしっかりと把握し、状態に応じた必要な福祉用具の提案や住環境を整える支援や、ご家族が遠方であるなどの事情に配慮して受診や外出支援の提案なども事前に行っている。
- ③ まずは環境に慣れるまでの支援をメインとしたケアプランを作成し、職員は事前にアセスメント情報を把握して、訪問や通所時には、他愛のない会話を通しリラックスした雰囲気でご本人がその場に馴染んでいく事ができるように対応している。
- ④ コロナの5類相当移行後も、インフルエンザも含め感染予防対策の段階に応じた対応は継続しているが、ご本人の精神的状況や認知症ある方の状態に配慮し、主治医からのアドバイスも頂きながら、面会・外出に関しては可能な限り柔軟に対応させて頂いている。

できていない点

次回までの具体的な改善計画・目標

生活全般の解決すべき課題には「可能性」も含まれます。利用者様がもつ能力や可能性が十二分に発揮できるように、課題分析から適切な目標やニーズを導き出せるように様々なアプローチを心がけていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	5	2			7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5	2			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	6	1			7
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	5	1	1		7

できている点
① ～③ ご本人の「～したい」を把握する取り組みとして、2ヶ月に1回、利用者様個別に『ご長寿チェック』の自己チェック及びケアマネとの個人面談を実施している。また、毎月のモニタリング訪問時の聞き取り、ご本人とのプラン内容の確認時には、ご本人の「したい」「なりたい」を聞きだすよう意識している。本人の目標はケアプランに反映する事と、当事業所独自で実施している『花咲カード（運動・活動実施時に溜まるスタンプカード）』の表紙に明記しており、それぞれがご自分なりに意識して取り組まれている。 ④ 毎月のケア会議の際に、利用者様別にプラン実施状況及び活動状況を振り返り、職員は実践内容を報告する。また、職員目標で毎月1件以上の『利用者の声』をあげる事としており、その『利用者の声』への対応内容もケア会議の際に再度振り返り、ケアプランに反映させるべき内容があれば、ニーズや目標として設定している。

できていない点

次回までの具体的な改善計画・目標
ケアプランを立案する際には、自立支援介護をもとに、より具体的な状態像で記載し（数値化できる目標は数値化します） 実現可能な状態像を記載します。 また、ニーズを解決した際の状態像をご利用者様がイメージしやすいように具体的に設定します。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

3. 日常生活の支援

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	4	3			7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7				7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	3			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7				7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	1			7

できている点
① アセスメント情報や引継ぎ情報、日々の利用者様との会話や関わりの中で、以前の生活状況や暮らし方を聞き取り、把握に努めている。 ② 毎日の健康観察を行いながら、口腔内の状態に合わせた食事形態の提供や、できる事を活かしながら入浴支援を行い、排泄状態に合わせた排泄用品の提案や支援を行っている。体調の変化により通常と違う状態がみられる時は、速やかに状態に合わせた介助方法を検討し、申し送りして共有する。 ③～⑤職員は利用者様の日常の状態を把握しており、いつもと違う様子に気づいた時は、必ず記録をして共有する。対応が必要な場合は、管理者・ケアマネに速やかに相談し、医療機関等の必要機関と連携し対応している。

できていない点

次回までの具体的な改善計画・目標

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	6	1			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	6	1			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	7				7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	4	3			7

できている点

- ① 幼馴染や地元が近所で昔馴染み、マンションでの生活の中で仲良くなられた関係など、併設マンションで生活をされている方同士の間関係を理解しており、通所の際や皆様が集合する行事などで、誰もが楽しく過ごす事ができるように、組み合わせなどを配慮している。
- ② 携帯電話の充電・使用法の支援や、差し入れの受け渡し、法人の感染症警戒クラスに合わせながら、できる限り直接顔を合わせられる面会を支援している。
- ③ 皆様併設マンションで生活されているので、特に転倒リスクの高い方などは訪問時以外にも、プライバシーに配慮しながらさり気なく居室内での様子を伺うようにしている。
- ④ 運営推進会議に地域の民生児童委員の方に参加して頂いている。

できていない点

次回までの具体的な改善計画・目標

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	5	2			7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	1			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7				7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7				7

できている点
① 利用者様の状態に合わせ、必要に応じて小規模多機能以外で利用できる介護保険サービスの提案を行っている。 ② ご本人のできる能力を活かすように意識したケアプランで、通い・訪問のサービスを実施している。ご本人の持病や体調面、嗜好を考慮して、通いや訪問の回数を調整している。 ③ ④利用者様の変化に気づいた時は必ず記録にて申し送り、ミーティングで共有し、状態に応じた支援を検討し、職員が統一して柔軟な支援を実施出来るように努めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

6. 連携・協働

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	7				7
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	5	2			7
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5	2			7

できている点
① 特に利用者様の入退院があった時、医療機関の医師やソーシャルワーカーとのカンファレンス会議を行う。福祉用具業者とは定期的にモニタリング会議を実施している。 ② 施設長・主任ケアマネが参加している。 ③ コロナの状況が緩和され、法人内では3年ぶりに全事業所合同で敬老会が開催された。花の季節には地元で開催されている花まつりイベントに見物に出かける事ができるようになった。 地域で活動されている楽器演奏グループに来訪して頂き、演奏会を開催する事ができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

7. 運営

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	5	2			7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	1			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	2			7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	4	3			7

できている点
① 職員に対しては、10日に1回のフィードバックミーティングや日頃のコミュニケーションを行う中で、その職員が運営に関する意見があれば、吸い上げていく。 ② ご利用者においては、定期的に利用者懇談会を開催して意見交換や要望を伺い、毎年『ご利用者アンケート』を実施している。また、2ヶ月おきの『ご長寿チェック』面談においても、個別にご利用者の要望やご意見をお伺いし、運営に反映させるべきところは反映させている。 ご家族においては、来訪時・電話連絡時・面談時に、その都度何かないかお伺いするようにし、何かあれば上長へ相談する。 ③ 運営推進会議を通して、ご家族代表や地域の方からのご意見や苦情、その他の情報を聞き取り、運営に反映させるべきところは反映させている。 ④ 災害時の地域の方の避難場所として、有事には自治体と連携し役割を担う。 運営推進会議を通して年に1回、地域消防団及び消防署の協力のもとで、合同訓練を実施している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	1			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	2			7
③	地域連絡会に参加していますか	6	1			7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	1			7

できている点
① ②職場内では、各職員のスキルや立場に合わせた年間研修計画を基に、主にeラーニング形式の法定研修を受講している。その他、介護支援専門員協会主催の研修などに参加した。 ② 施設長、主任ケアマネが参加している。 ④ 毎月1件以上のヒヤリハット報告の提出を目標とし、提出された報告書は速やかに回覧・ミーティングにおいて、事故発生リスクの把握と、対策の検証と周知を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日

9. 人権・プライバシー

メンバー 常勤職員：6名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	7				7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	1	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7				7

できている点
①②職員同士日常業務の中で、お互いが不適切ケアを行っていないかを確認し合う意識を持つように指導しており、上長とのフィードバック面談時に気になる事例があれば報告してもらおう。毎月の身体的拘束適正化委員会において、不適切ケアの有無の確認や『利用者の声』の把握と対策の検討を行っている。現在までに身体拘束や虐待の事例の報告はない。 ③ 職員は『人権・プライバシー』についての研修を毎年受講している。利用者様から他利用者様の情報を尋ねられる事があるが、個人情報を漏らさないと固くお断りしている。 ④ 成年後見制度については現在対象者がいないが、必要な方があれば提案し活用する。 ⑤職員間で共有が必要な個人情報以外は、他者に見られる事がないように保管場所に配慮している。利用契約時には必ず個人情報使用目的と方針を説明し、ご本人・ご家族に同意を頂いている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)